



2012～2013 年度
国際ロータリー会長
田 中 作 次

Weekly Report Niigata



2012～2013 年度
新潟ロータリー会長
下 岡 正 八



奉仕を通じて 平和を

2012～13 年度 国際ロータリーのテーマ

新潟 RC 3 月第4例会 (2013.3.26) No.2986

(1) ロータリーソング「それでこそロータリー」斉唱

(2) 下岡 正八会長挨拶

コミュニケーションの目的

「コミュニケーション」という用語は、人類の最初の命題であり永遠の命題でもあります。そこで、人間理解とか問題解決の為の研究方法があるのです。

前回お話した態度Ⅰのように、お地蔵様とお地蔵様との対話をさせています。また算術的(アルゴリズム)、事前に正解有り。これは社会的合意された、科学的だから人は、理解してないのに納得します。お地蔵様は物です。人は擬人化という手法を使用して、お地蔵様を人間と思いつまみ様にしているのです。

このように人間はどこかで調整を繰り返し自身納得しているだけで、根本的な解決はないのです。我々(人間)は、時間とともに状況に応じて判断が変わっていくことを知っています。だからコミュニケーションを最初に定義し、チャンネルやメッセージについて理解し合うことで、相手の云うことが解かるのです。

科学では、個々の事実や認識を統一的平均値として説明し、予測することのできる普遍性をもつ体系的知識です。

これは実践を無視した純粋な知識のことで、理論ともいいいます。人はそれぞれこの理論を媒介として他者を見て、経験を積んで行くのです。この場合一方では、高尚な知識を意味していますが、他方では全く無益だという意味でもあります。

態度Ⅱは、相互志向性で、発見的知識(ヒューリスティクス)、正しい答えに辿り着く保証がないが相対的に手軽に利用できる能率的解決法です。これは盲目的探索法ともいいます。あるいは、試行錯誤ともいう問題解決法なのです。これは発見に役立ち、さらに人間が研究を進めるという興味を刺激します。

これは、態度Ⅰのような規定された方法がありません、だから継続するのです。

(3) 退会ご挨拶

明治安田生命新潟支社長 松田昭寿さん

新日鉄住金(株)新潟支店長 宮木 勢さん

(4) 委員会報告

・相澤信介青少年交換委員長より地区夏期交換学生募集

地区より夏期交換学生募集要項が再度、届きました。詳細、申し込みは新潟 RC 事務局へお願い致します。

A 交換先 ドイツ

B 募集要項

- ・資格 派遣時、高校又は大学在学中の者(含 予備校生、専門学校生) ・心身ともに健康、健全であり、学業成績が中位以上の者 ・派遣前後のオリエンテーション及び報告会に出席できること ・居住地にあるロータリークラブ(ホストクラブ)の推薦を得ること ・派遣学生の家庭は受入れ家庭となることが望ましい(受入において原則男女の希望は認めない。受入出来ない場合はホストクラブの承諾が必要、ホストクラブはホストファミリーを確保する)
- ・受付期間、申込方法 地区青少年交換委員会事務局へ申請書を請求し、2013年4月30日迄に在学証明書を添えて新潟ロータリークラブ経由で返送。
- ・募集人員 4名
- ・派遣期間(予定)について 派遣学生は2013年8月初旬 出発 約3週間、ドイツでホームステイする。交換期間は、夏休み期間を考慮して決定する。派遣学生は2名一組で、2軒のお宅にお世話になる予定。
- ・受入期間(予定)について 2013年7月中旬頃より約3週間程。2名一組で、2軒のお宅にお世話になる予定。ホストロータリークラブは、3週間の滞在のうち、前半か後半のいずれか約10日間、2名のドイツ学生をホームステイで受け入れる。
- ・派遣学生が負担する費用 渡航に関する費用 約20万円(往復航空運賃、空港税、障害保険加入料等)、オリエンテーション・報告会の参加・交通費、夏期交換学生用名刺、名札の代金、滞在先での個人的な費用

(5) 各種ご寄付の発表

米山奨学会寄付発表(武田 博之副委員長)

福地 利明君 竹石 松次君

宮木 勢君

青少年育成基金寄付発表(柴田 史郎委員長)

松田 昭寿君

(6) ニコニコボックス紹介(照内 太郎委員)

・竹石 松次君 新潟市の若林副市長を歓迎します。昨年の今頃、泉田知事、若林副市長と一緒に中国上海便増便で一緒しました。

・松田 昭寿君 3年間本当にお世話になりました。ありがとうございました。

(7) 幹事報告(宇尾野 隆幹事)

・ロータリーレートが4月より現行の1ドル92円から94円になります。

・新潟万代 RC の創立20周年記念式典が6月2日(日)にオークラホテルにて開催されます。郵送にてご案内をお送り致しますが、是非、ご出席をお願い致します。

(8) 卓話「市役所職員38年・雑感」

新潟市副市長 若林 孝氏



(9) 本日の出席率 73.75 %

(2週間前メーク後 78.83 %)

新潟ロータリークラブ会員専用ホームページアドレス

<http://www.niigatarc.jp/>

会員専用ページログイン情報

ユーザーID niigata

パスワード rcrerc

クラブ会長エレクト研修セミナー出席報告

クラブ会長エレクト 山本正治

(3月5日例会にて報告)

1. 名称 ペッツ、PETS (The Presidents-Elect Training Seminar)
2. 期日: 2013年2月23日(土)
3. 場所: 中条グランドホテル
4. 出席者 研修指導者: 石本隆太郎、小山楯夫、研修生: 山本正治、若槻良宏、他160名
5. 主な話題
 - 1) 山崎堅輔次期ガバナーによるRI会長方針の説明
 - (1) 2月23日は何の日? → 富士山の日、ロータリー創立記念日(1905年2月23日)
 - (2) ロン・バートンRI次期会長が掲げたテーマ Engage Rotary, Change Lives. (ロータリーを実践し、みんなに豊かな人生を) → 日本語訳は建前。本音は「ロータリーを実践し、自分の生き方を変えよう」である。
 - 2) 石本地区研修リーダーによる会長・幹事セミナー「変革期に於けるクラブ活性化を考える」
 - (1) ロータリーの目的(旧「ロータリーの綱領」) → 今年4月から名称変更の予定。ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。→ 目的(Object)は単一である(今まで目的と行動目標区別なし)
 - 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること → クラブ奉仕
 - 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとする → 職業奉仕
 - 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること → 社会奉仕
 - 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること → 国際奉仕に相当する。以上4項目は行動目標。従来の「綱領」では理念と行動目標が混在し混乱していた。
 - (2) 四つのテストの解説(田中毅、尼崎西RC、眼科医) 言行はこれに照らしてから
 1. 事実かどうか?
 2. すべての取引先に対して公正かどうか?
 3. 信用を高め、取引先を増やすかどうか?
 4. すべての取引先に利益をもたらすかどうか? → 経営上の指針(理想の姿を提示したに過ぎない)。日常生活の指針にしたり、公共の場に張り出し他人に強制すべき標語ではない。

追記 これから委員長・副委員長・委員をお願いする時期になりました。お断りにならないようお願い申し上げます。